



北海道大学

# 北海道大学大学院医学院説明会 医学院について



2017.10.14 北大  
2017.10.15 品川

**理念** 世界をリードする先進的医学研究を推進し、高い倫理観と豊かな人間性を有する医学研究者・医療人を育てることにより、人類の健康と福祉に貢献する。

## 教育目標と行動目標

### ■ 教育目標

医学・生命科学に関する高度な知識と研究能力を備え、社会の要請に応える高い見識を備えた人材を育成する。

### ■ 行動目標

1. 高度に専門的な医学・生命科学の知識と研究能力を備えることで、疑問や仮説を科学的に深く追究する探究心を育む。
2. 世界をリードする先端医学研究を国際的に推進する能力を習得する。
3. 健康・安全に関する地域社会、国際社会の多様かつ広範な要請に応える能力と見識を培う。
4. 倫理性豊かな人材として活躍するために、命の尊厳を敬う心を涵養する。

## ■ 研究目標

基幹総合大学として国際レベルの研究を推進し、知のフロンティアを切り拓き人類の福祉に貢献する。

## ■ 行動目標

1. 独創的、先駆的基礎研究の発展に寄与する。
2. 社会に役立つ実学として臨床医学、社会医学を推進する。
3. 基礎から臨床までの橋渡し研究を遂行する。
4. 総合大学の特色を生かし、学内関連部局、国内外の大学・研究機関、産業界と連携しつつ、世界レベルの医学研究を推進する。



- 生命現象の解明、疾病の克服、人類の健康の増進に向けて真摯に研究に取り組むことのできる人
- 知的好奇心に富み、論理的な分析力、粘り強い行動力や協調性を有し、医学領域各分野において国際的なリーダーとして活躍できる人



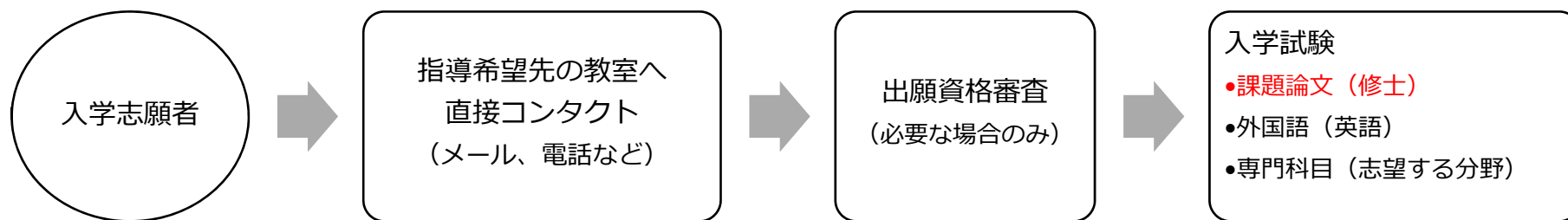


## 修士課程



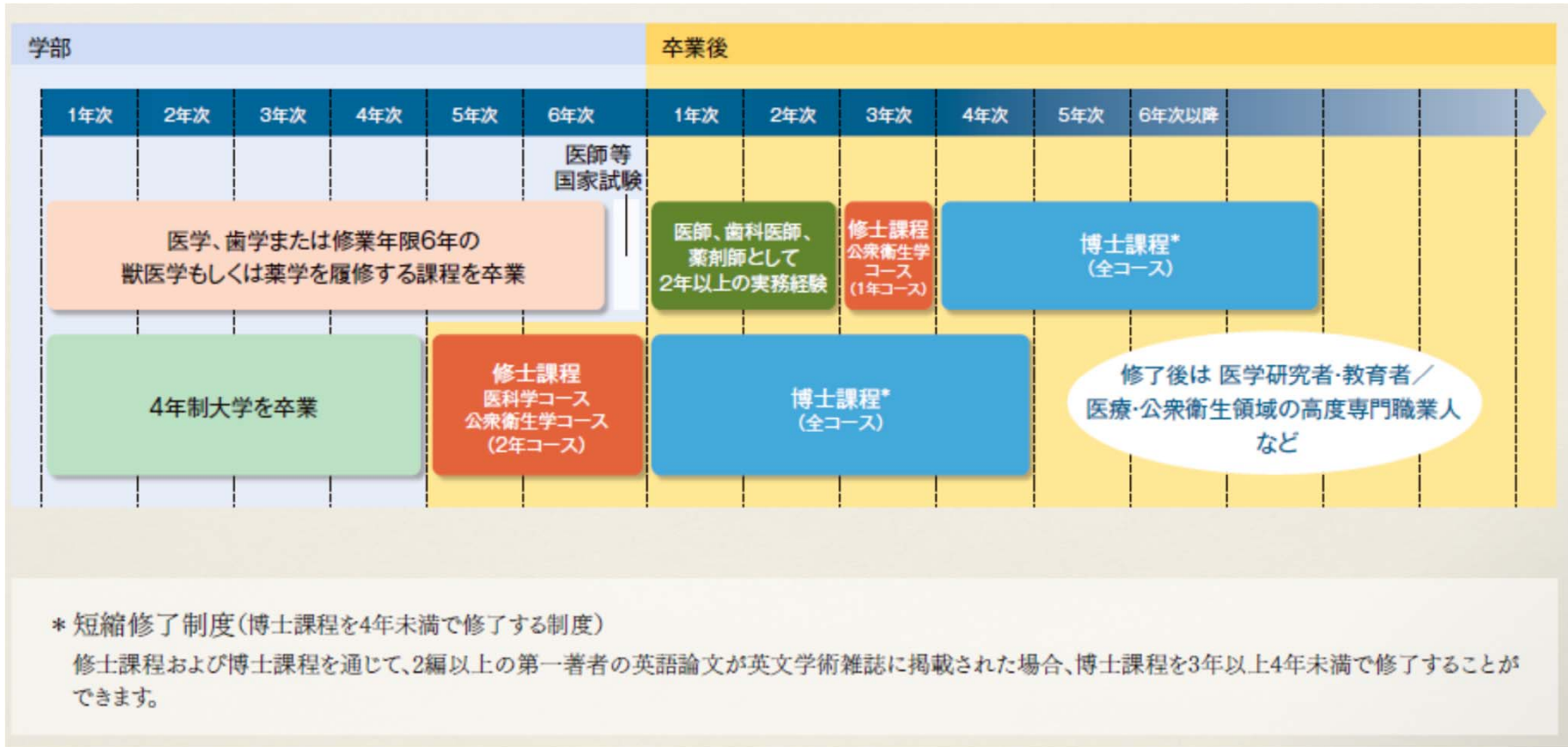
## 博士課程

募集人員	20名	90名（社会人若干名を含む）
出願資格	学士の学位を有する方等 （公衆衛生学コース〈1年コース〉のみ医師・歯科医師等の実務経験が2年以上の方）	大学における医学、歯学又は修業年限6年の獣医学もしくは薬学を履修する課程を卒業した方、または修士課程を修了した方等
出願期間	平成29年12月5日（火）から 平成29年12月11日（月）まで	平成29年11月28日（火）から 平成29年12月4日（月）まで
試験日	平成30年1月17日（水）	
	受付時間：午前9時から午後5時まで （郵送による場合は書留速達とし、出願期間内必着のこと）	



- 標準履修年限：2年（4年までの長期履修制度あり）
  
- **医科学コース**：医学・生命科学領域の幅広い知識を持って活躍できる高度専門職業人の育成を目的
  - 修得可能な学位：修士（医科学）
  
- **公衆衛生学コース**：社会全体ならびに人々の健康と生活、安全の維持・向上のために、公衆衛生上の諸課題に対し、幅広い知識と高い技能をもって活躍する人材の育成を目的
  - 修得可能な学位：修士（公衆衛生学）
  - **1年コース**：一定の実務経験を有する医師・歯科医師・薬剤師などを対象として、医療・公衆衛生領域で活躍できる高度専門職業人を1年で育成することを目的



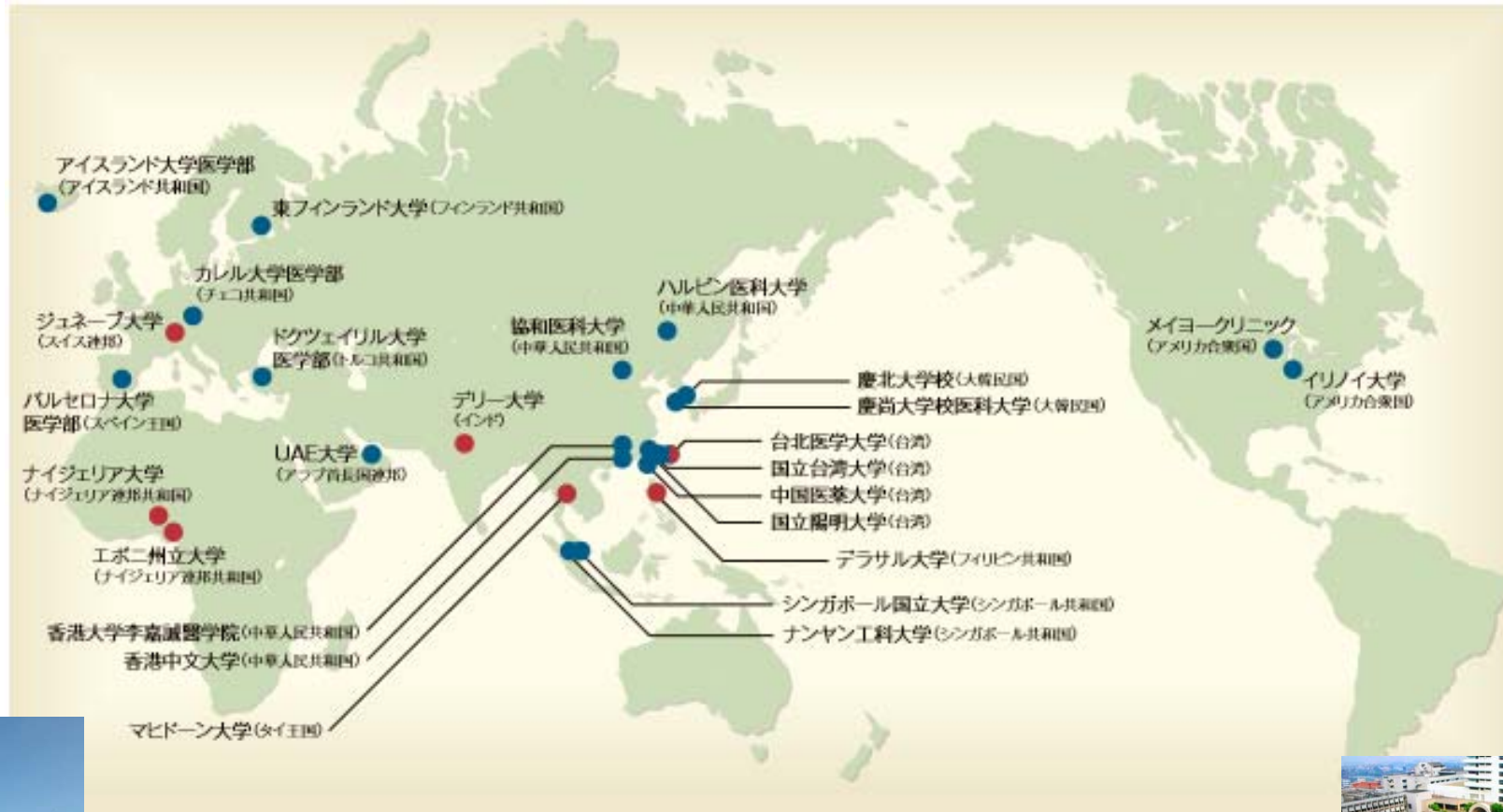


- 修得可能な学位：博士（医学）
- 標準履修期間：4年
  - （6年までの長期履修制度あり）
  - （3年の短期修了制度あり）
- **基盤医学コース**：医学・生命科学領域での研究者および教育者の育成を目的
- **臨床医学コース**：優れた臨床技術と研究能力を兼ね備えた臨床医等の育成を目的
  - 大学院臨床系連携講座：臨床医学研究の展開を図ることを目的に札幌市内12、道内12の病院・医療機関に設置
- **社会医学コース**：地域社会や国際的なレベルの健康・安全の維持・向上に幅広い知識と高い技能をもって取り組むことのできる人材の育成を目的









現在、国際協定を結んでいる大学は

- ・ 大学間交流協定 7 校、
- ・ 部局間交流協定 20 校（内1校は両方）

・・・計 26 校



- (1) 自己の研究に関連する先行知識と知見を理解するとともに、これを適切かつ正当に評価し、自らの表現において論述することができる。
- (2) 研究の立案、科学的データの収集と解析、科学的データに基づいた論理的思考などを行う能力を備え、すべての実験や観察は誤差を含むことを理解し、結果の信頼性・再現性に対する科学者としての基本的態度を十分に身に付けている。
- (3) 学会等の公的な研究発表の場で、自己の研究成果を発表し議論する能力・技能を備えている。
- (4) 学術雑誌等に掲載される程度の内容と形式を備えた論文を執筆できる力を備えている。

## 修了要件：30単位以上の修得

+必要な研究指導を受けたうえで修士論文又は特定の課題についての研究の成果（公衆衛生学コース（1年コース））に関する審査及び試験に合格



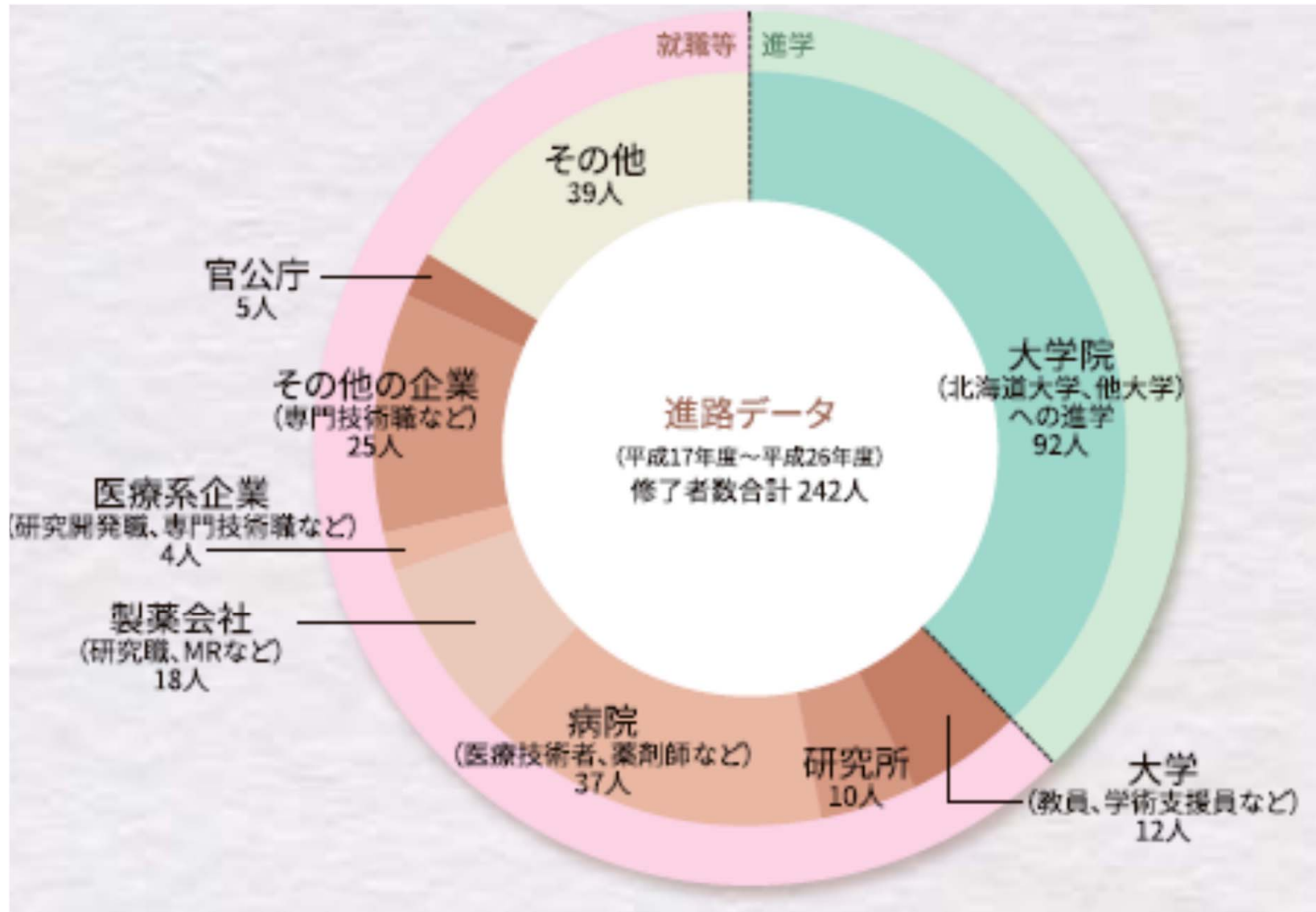
- (1) 自己の研究に関連する先行知識と知見を理解するとともに、これを適切かつ正当に評価し、自らの表現において論述することができる。
- (2) 研究の立案、科学的データの収集と解析、科学的データに基づいた論理的思考などを行う能力を備え、すべての実験や観察は誤差を含むことを理解し、結果の信頼性・再現性に対する科学者としての基本的態度を十分に身に付けている。
- (3) 国内外を問わず学会等の公的な研究発表の場で、自己の研究成果を発表し議論する能力・技能を備えている。
- (4) 学術雑誌または独自の著作等において、当該研究分野または社会に有意義な貢献をする論文を執筆する能力・技能を備えている。

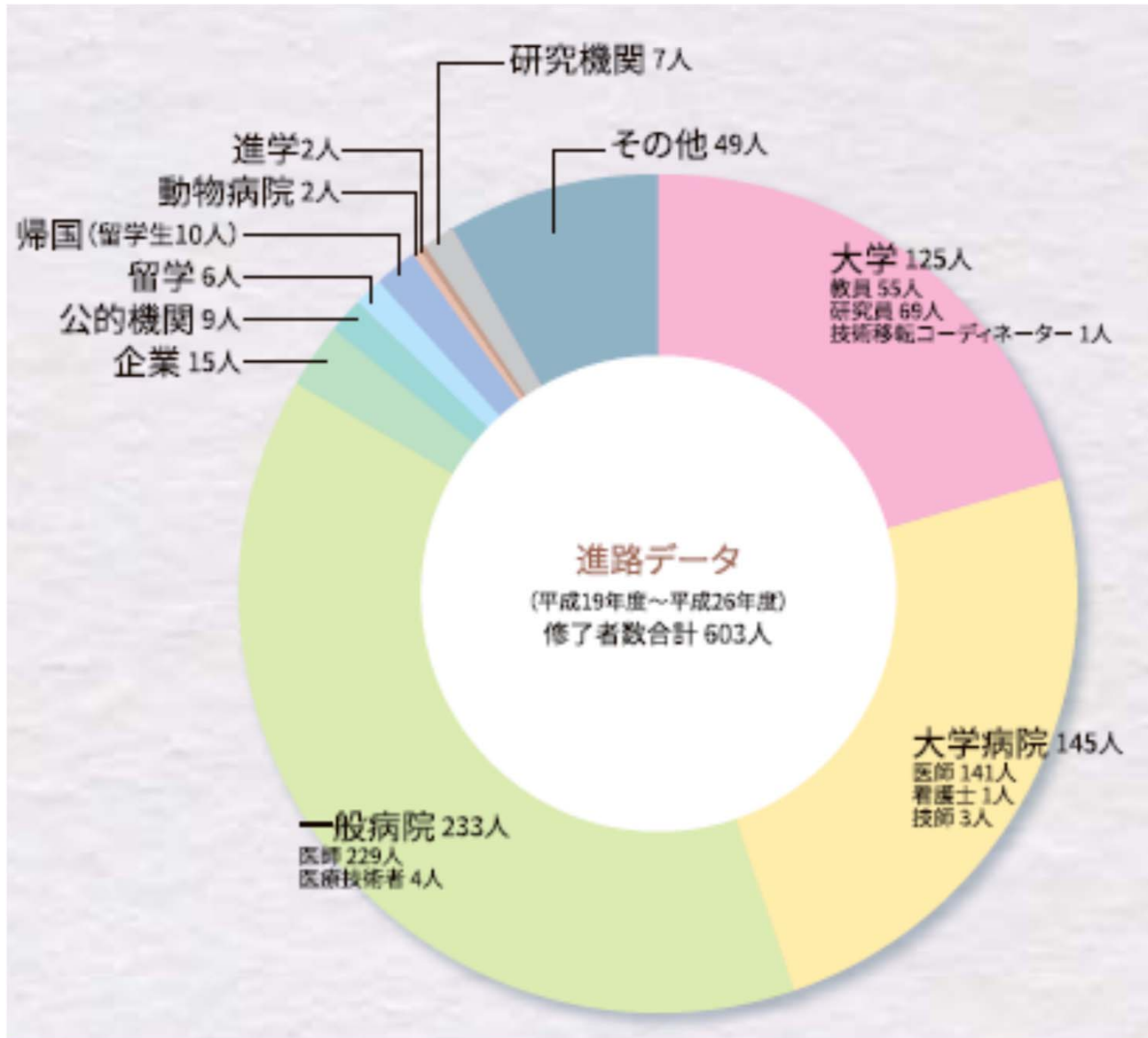
## 修了要件：30単位以上の修得

+申請者が第一著者となっている英文の基礎論文1編以上（投稿中でも良い）の提出

+学位論文に関する審査及び試験に合格



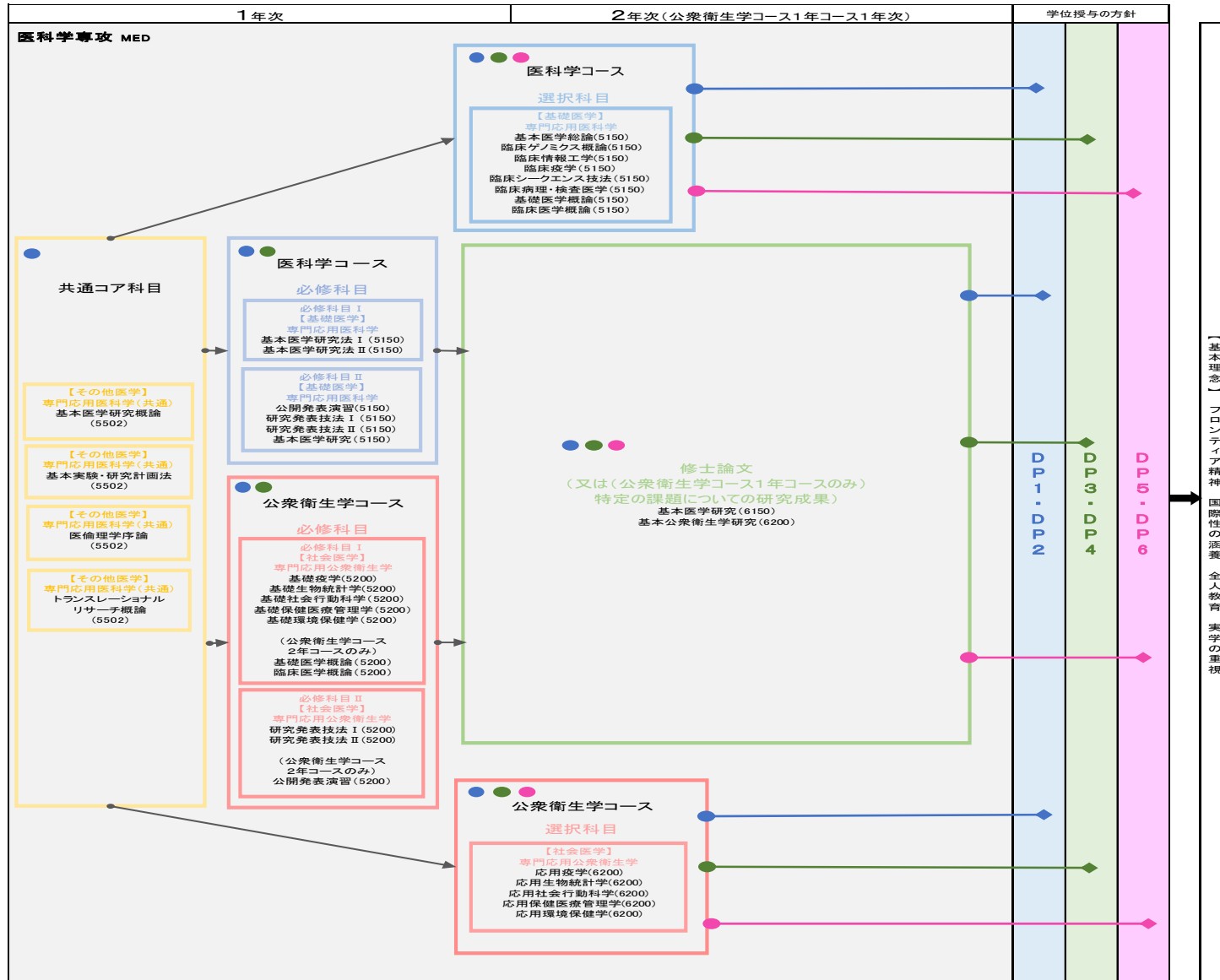




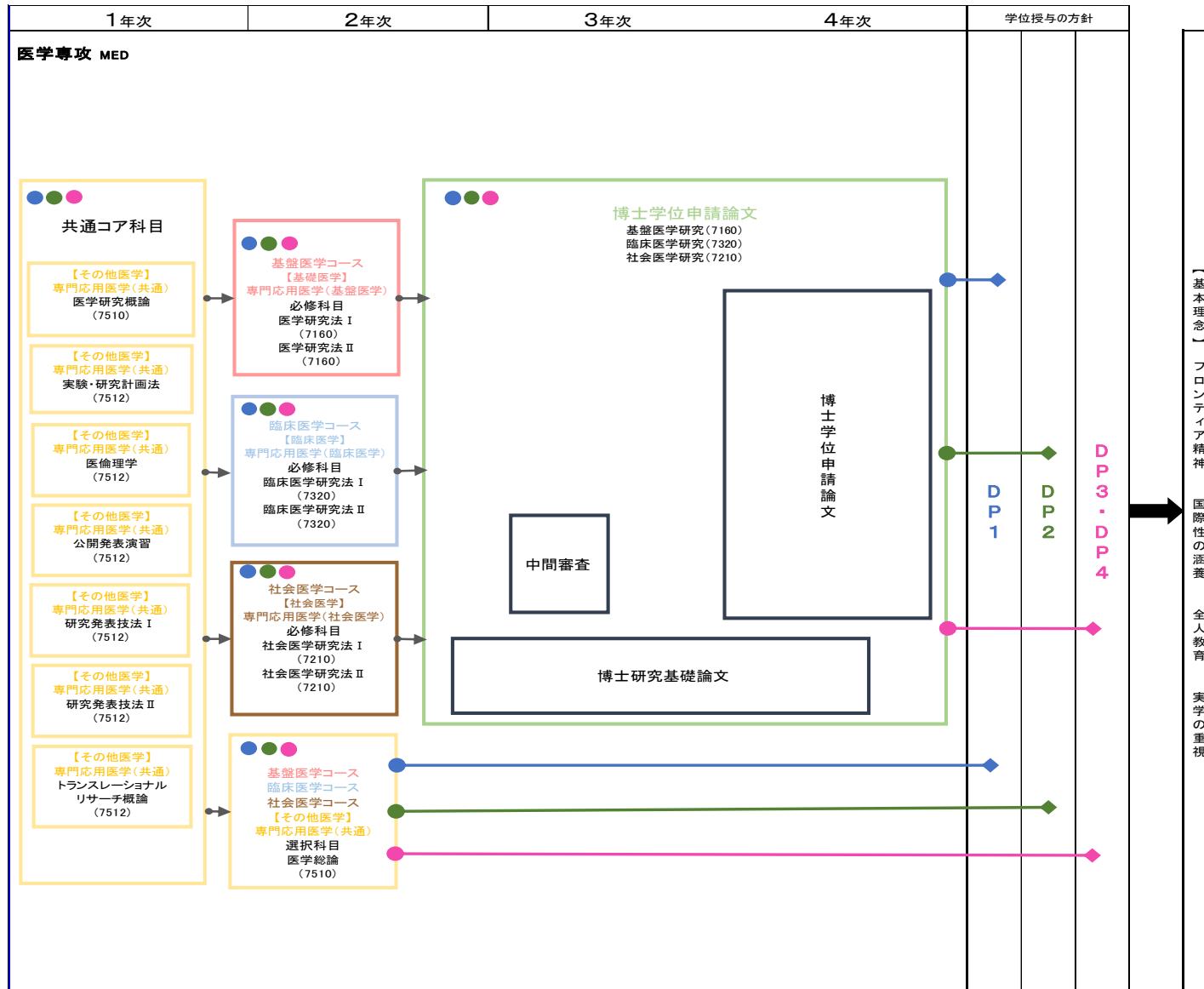
医学院では、本学の四つの基本理念（フロンティア精神、国際性の涵養、全人教育、実学の重視）の下、医学・生命科学に関する高い倫理観および高度な専門的知識と研究および教育能力を備えた人材の育成、ならびに健康および安全に対する多様かつ広範な地域社会または国際社会の要請に応えることのできる広くかつ高い見識を備えた人材の育成をはかることを教育目標としています。

医学院では、この目標とする人材像に求められる具体的な能力（学位授与水準）を修士課程と博士課程において定め、当該能力を身に付け、かつ、所定の単位を修得し、学位論文の審査および試験に合格した者に修士または博士の学位を授与します。









顕彰制度	医学院	優秀論文賞
		高桑榮松奨学基金
		HIROKOの国際学術交流基金
	北海道大学	北海道大学大塚賞
奨学金制度	医学院	音羽博次奨学基金
		MD-PhDコース在籍者対象
	北海道大学	新渡戸スクール奨学金
		フロンティア奨学金
	その他	日本学生支援機構の制度
		武田科学振興財団医学部博士課程奨学金
特別研究員制度	日本学術振興会	

修士課程在籍者	ティーチング・アシスタント (TA) 制度
修士課程修了後、博士課程へ進学する方	入学料・検定料免除
博士課程在籍者	ティーチング・フェロー (TF)/ティーチング・アシスタント (TA)制度
	リサーチ・アシスタント (RA)制度
	戦略的リサーチ・アシスタント (SRA)制度
MD-PhDコース在籍者	特任助教への採用